



水谷 直樹

情報・データサイエンス

MGE

MOMOYAMA
GAKUIN UNIVERSITY,
FACULTY OF ENGINEERING

「データサイエンス × 工学」の探求

■世の中での活用例

移動経路分析、通行量調査、レビュー投稿分析

■研究紹介

工学の分野では、次々と新たなデバイスや手法が開拓されています。それら多様な技術を的確に組み合わせることで、社会への価値創出に貢献するシステムの提案を行っています。その際の鍵となるのが、人工知能を含めたデータサイエンスの手法です。

■POINT

技術の一つひとつが必ずしも最先端である必要はありません。むしろ、それぞれの技術を的確に組み合わせることで、全体として高い性能や新たな価値を生み出すことがあります。また、実用化を見据えた評価においては、コストや運用性といった観点も重要です。実環境での採用を念頭に置いて、実効性と実現可能性の高いアプローチを追求しています。

■工学部カリキュラムで学べること

- ・方式提案に関わる「データサイエンス演習」
- ・実現のための「プログラミング」

■キーワード

データサイエンス # 人工知能
プログラミング # センサーデバイス

